

第24回ジオパーク下仁田協議会(顛末)

日時 令和5年5月9日(火) 午後3時~3時45分

場所 下仁田町役場 201 会議室

- 1 開 会
- 2 委嘱状交付
- 3 会長挨拶
- 4 自己紹介
- 5 議 事

(2) 令和4年度ジオパーク事業活動報告及び各部会活動報告について

(説 明)

主な活動を報告する。4月3日の青岩公園で行われた野外音楽イベント・ブルーロックヘブンでは子どもに下仁田町の自然の素晴らしさを石など使用して教えた。さらには、ジオパークのPR活動などを行った。毎月20日の朝にジオサイトの清掃活動を行い、終了後、10分間のジオミニ講座を開催している。3月11日には、ジオパーク学術奨励金成果報告会が開催された。他にもいろいろな行事等が開催された。

学術部会は、学術奨励金事業7件応募があり、2件の研究が対象となり研究支援した。

教育部会は、小中学校の郷土学習のプログラムの変化に伴い、活動方針を修正した。

産業観光部会は、ジオパークブランド商品などの検討を行った。ジオパークブランド3件が登録され、現在26点がジオパークブランド認定商品となっている。

ガイド部会は、ジオパーク総合パンフレットやジオパーク学習の検討を行った。ジオパークガイドの認定では、養成講座を行い、4名を新たにガイドに認定し、現在、ジオパーク認定ガイド12名となっている。

(2) 令和4年度収支決算及び会計監査報告について

(説 明)

収入の決算額、ガイド料の85,000円は、ガイド料の収入27人分である。ガイド料の算出方法は、ガイド料1名3,000円で、3,000円の内、9割の2,700円がガイドさんの収入になり、1割の300円が協議会収入となる。資料代の決算額、15,000円は、ツアーの方資料作成印刷代となっている。繰越金5540円で、収入の決算額の合計が105,540円である。

支出の決算額、ガイド料76,500円は、案内ガイド27人の9割である。支出の決算額の合計76,500円である。収入決算額105,540円から支出決算額76,500円を引くと、次年度繰越金29,040円となる。

◎令和4年度ジオパーク事業活動報告及び各部会活動報告・収支決算及び会計監査報告は、承認された。

(3) 令和5年度ジオパーク事業活動計画（案）及び各部会活動計画（案）について （説明）

主な活動計画（案）を説明する。4月9日日曜・ブルーロックヘブン・音楽のイベントや4月20日木曜・ジオの日清掃活動及びミニ講座を宮室の逆転層などはすでに開催して終了している。本日・5月9日火曜がジオパーク下仁田協議会開催である。5月13日土曜・川原の石の観察とまちなかを巡るジオツアーが開催される。5月30日火曜・日本ジオパークネットワーク第16回通常総会が、参議院会館で開催される。9月2日土曜から令和6年5月26日まで企画展が開催される。内容が、妙義山を国が名勝にしてから、100年をむかえる事から、企画展で、妙義山の成り立ちや、植物などを、9月2日から展示する。10月27日金曜から10月29日日曜に第13回日本ジオパーク全国大会が、今年は、関東地域で開催される。メイン会場が千葉県銚子市、サブ会場が、埼玉県秩父市である。他にもいろいろな行事等が計画する。

学術部会活動計画（案）は、保全全体方針について、他のジオパークの計画も参考にしながら検討する。また、ジオサイト数か所のモニタリング調査を行い、持続可能なモニタリング方法について検討する。

教育部会活動計画（案）は、持続可能な地域学習の内容を検討する。下仁田町役場のジオパーク研修や商工会女性部の研修を行う。ジオパーク全国大会で住民活動のジオの日清掃活動の実践を全国に発信する。

産業観光部会活動計画（案）は、下仁田ジオパーク総合パンフレットを、下仁田ジオパークの3つのストーリーを盛り込んだ内容に改訂する。下仁田自然学校と連携し、下仁田の川を活かした体験「川の生き物観察」の受け入れ態勢の強化を行う。下仁田ジオパークジオブランドの販路拡大として、JGN全国大会などで下仁田ジオパークブランド認定商品を販売する。

ガイド部会活動計画（案）は、「生物多様性」や「無形文化遺産」に関する学習会を行う。下仁田町自然史館に所蔵された書籍類を活用し、ガイドが独自に学べる場所の整備を始める。

(4) 令和5年度収支予算（案）について

収入、本年度予算、ガイド料の90,000円は、ガイド料の収入で30人分である。ガイド料の算出方法は、ガイド料1名3,000円である。3,000円の内、9割の27,000円がガイドさんの収入になり、1割の300円が協議会収入となる。資料代の本年度予算、10,000円は、カラーコピーなどの印刷代である。繰越金29,040円で、収入の本年度予算の合計が129,040円である。

支出、本年度予算、ガイド料81,000円は、案内ガイド30人の9割である。需用費28,000円は、事務用品などで、予備費は、20,040円である。支出の本年度予算の合計129,040円である。収入支出差引残金なしである。

◎令和5年度ジオパーク事業活動計画（案）及び各部会活動報告（案）・収支予算（案）は、承認された。

6 報 告

(1) 下仁田ジオパーク総合パンフレットについて

このパンフレットは、まだ、原案である。このパンフレットは、学術部会・ガイド部会・産業観光部会のいろいろな方の意見を聞いて作成した原案のものである。まだ、原案なので、今後、学術部会・ガイド部会・産業観光部会の方々や、町長さんの意見を聞きながら、修正などして、8月位に完成を考えている。今回のパンフレットは、現在の総合パンフレットと補足解説書を合わせ、新たな総合パンフレットを作成する。このパンフレット作成は、前回の協議会の中で、協議会の委員さんから、了解をいただいているので進めている。

【質疑応答】

《観光協会からの意見》

観光協会では、県の企画で観光を整備する大手旅行会社の相談会に出席している。

バスツアーが復活の兆しがでてきている。今月・来月、数件、大手旅行会社から、あじさい園・こんにゃく手づくり体験に今の予想だと200名以上の集客ができる流れである。そこで、アピールする時に商工観光課と協議してやっている事業のこんにゃく手づくり体験、ネギの収穫体験等をアピールしているが、その中で、どの程度のキャパがあるか分からないが、ジオパーク関係の状況が把握できないが、そういうところで、今年度ツアーを計画しているので、アピールできるのであれば、集客もすぐに速攻性はないが、そういった事もできていくのではないかと感触を得ているので事務局も協議して共有できればと思っている。

《事務局》

大変、貴重なご意見ありがとうございます。各部会、特に産業観光部会の方々の意見やガイドさんの意見を踏まえて、うまくできるような事があればやっていきたいと思っている。